

2018/9/6(木)13:00 からフランス リール音楽大学ギター科講師、

パリ地方音楽院ギター科教授フローリアン ラルース先生によるクラシックギターコース特別レッスンがありました。ひとり 1 時間ずつ分かりやすく丁寧に教えていただきました。

13:30

学部 2 年 M さん

F.ソル/エチュード Op.31-24

音もフレーズの歌わせ方も綺麗です。セーハが難しそうですね。親指や腕、手首の使い方を工夫しましょう。メロディーと伴奏のバランスとアーティキュレーションやダイナミクを考えましょう。



14:30

学部 2 年 I くん

F.ソル/モーツアルトの「魔笛」の主題による変奏曲 Op.9

最後のアルペジオが難しそうですね。全てのアルペジオをプランティングして練習しましょう。またリズムを変えて練習しましょう。前奏はテンポがある程度あった方が音楽に推進力が出ます。ドミナントモーションを強調してください。重音のレガート

では左手を緩やかに移動させてください。

15:35

学部 4 年 M くん

J.S.バッハ/プレリュード BWV997

なかなか良いです。ただ最後の方が少しせわしない感じです。最後の方の休止ではカデンツ的なアドリブを入れても面白いでしょう。上声のアーティキュレーションに低音が左右されないようにしてください。





16:35

大学院 2 年 H くん

A. バリオス/大聖堂Ⅱ Ⅲ

Ⅲ 最後の難しいパッセージでは、効率的なセーハを考えましょう。急いで移動しない方がいいでしょう。テーマのアルペジオでは音が切れずなるべく響きが残るように弾きましょう。あまり目立つアーティキュレーションは入れないでください。

開放弦を使った効果的な運指を使いましょう。

Ⅱ バリオスは色々なヴァージョンがありますからよく検討してください。速いパッセージの後の和音で準備が必要です。強拍弱拍の弾き分けが重要です。

